

2026年5月14日

各位

会社名 夢 展 望 株 式 会 社
 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 津 田 茂 寿
 (コード：3185東証グロース市場)
 問合せ先 常務執行役員管理本部長 今 浦 史 尊
 (TEL. 072-761-9293)

通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

夢展望株式会社（本社：大阪府池田市、代表取締役社長：津田茂寿）は、2025年5月15日に公表し、2026年2月12日に修正いたしました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の連結業績予想と、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期連結業績予想数値と実績値との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当 たり当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,350	百万円 △217	百万円 △298	百万円 △296	百万円 △296	円銭 △16.13
実績値 (B)	3,534	△385	△455	△444	△444	△24.24
増減額 (B - A)	184	△168	△157	△148	△148	—
増減率 (%)	5.5%	—	—	—	—	—
(参考)前期連結実績 (2025年3月期)	4,499	△277	△359	△369	△369	△22.50

※本記載数値情報は表示単位未満の端数切捨て、増減率の小数点以下第2位切捨て小数点第1位まで記載しております。

2. 差異の理由

当社グループは、2026年2月12日付「連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通り、売上規模の拡大よりも財務体質の抜本的な強化を最優先課題とし、不採算店舗の閉鎖及び滞留在庫の圧縮を強力に推進してまいりました。

一方で、当連結会計年度において、百貨店向け販売等の一部取引について、従来は販売手数料控除後の純額を売上収益として計上しておりましたが、総額表示へ変更したことにより、売上収益は前回発表予想を上回る結果となりました。なお、当該変更は売上総利益並びに販売費及び一般管理費にそれぞれ同額の影響を及ぼすため、営業利益以下の各利益項目への影響はございません。

損益面につきましては、滞留在庫の圧縮を加速させる中で、長期滞留商品の処分を大幅に実施した結果、期末における在庫水準や商品価値を改めて精査したことにより、当初の想定を上回る棚卸資産評価損を計上いたしました。また、グループ子会社の固定資産について、今後の収益計画に基づき慎重に検討した結果、当初計画に含まれていなかった減損損失や為替差損を計上したこと等から、営業利益以下の各利益項目についても前回公表値を下回る結果となりました。

さらに、為替変動の影響等により営業外費用が増加したことから、税引前利益、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益につきましても、前回発表予想を下回る結果となりました。

以上